

富山市総合計画後期基本計画(案)パブリックコメントにおけるご意見と市の考え方

○意見者数 3名

○意見数 5件

No.	ご意見	市の考え方	担当部局
1	<p>現行のセントラムを地铁不二越・上滝線に乗り入れ、南富山、不二越、稲荷町、富山駅回りの路面電車を環状線化することにより、マイカーの市内乗り入れが減少し、南富山駅前周辺の活性化が望めるのではないかと。また、ライトレールを上滝線に乗り入れ、立山駅までの南北一体化を図ることで観光のPRになるのではないかと。</p>	<p>市内電車の上滝線乗り入れは、市の「上滝線活性化基本計画」に基づき、運行事業者である富山地方鉄道(株)で検討されておりますが、低床型の車両に対応する発着ホームの高さなど多くの課題があります。ライトレールとの接続に関しても「富山市公共交通活性化計画」でLRTネットワークの形成を図るところであります。</p>	都市整備部
2	<p>山室二区公園について、もっと利用度を高めるため、野球やサッカー・ゲートボール・ウォーキング等スポーツの楽しめる緑化公園に改修してはどうか。</p>	<p>山室二区公園は、身近なスポーツを中心としたレクリエーション活動や、地域住民の交流促進を図る「地区公園」として、現在、暫定的に整備しております。今後、スポーツや防災機能等のあり方も含めた全体整備計画を、地元の意見を聴きながら、検討してまいりたいと考えております。</p>	建設部
3	<p>県道三室荒屋富山線拡幅工事に伴って、県道草島線の「本郷新」交差点から月見通り（雪見通りか？）へのバイパス道路を新設してはどうか。また、現行の道路は立山への旧登山道であるため歴史街道として整備してはどうか。さらに山室二区公園への取り付け道路を新設してはどうか。</p>	<p>①本郷新交差点から雪見通りへと抜けるバイパス道路については、都市計画道路大泉線として位置付けをしております。 ②歴史街道としての整備については、現道が県道であることからご意見を県に伝えてまいりたいと考えております。 ③山室二区公園への取り付け道路の新設については、公園の整備と併せて検討してまいりたいと考えております。</p>	建設部

4	<p>住宅の日照被害に対して、縦割りではなく相談できる窓口や被害が発生しない仕組みをつくるべきではないか。さらに、被害が発生した場合には、建築主以外の近隣の住民が相談できる機関を設置すべきではないか。</p>	<p>建築物の日照の確保に配慮した規制としては、建築基準法による日影規制等がありますが、それらの基準に適合しているものに対する日照の侵害に関しては、その日照被害の程度、建設地の周囲の状況などを総合的に司法が判断するものとされていることから、行政において、住宅の日照被害等の相談・指導等を行う窓口を設けることは難しいと考えています。</p> <p>なお、市ではこのような相談に対しては、弁護士による無料法律相談日を設けて対応しています。</p>	都市整備部
5	<p>総合計画には、まちづくりの目標が5つあるが、 ①街づくりについて、「多くの人が歩く、歩きたくなるまち」を目標の一つとして加えてはどうか。 ②交通体制の整備について、「県外から来た人も住みやすい街」、「世界で通用する若者を育てる街」を再考すべきではないか。</p>	<p>ご意見にある市の中心部における施策については、まちづくりの目標Ⅲ「都市と自然が調和した潤いがあるまち」に含まれており、138頁の施策の方向①「富山駅周辺の都市拠点づくり」や施策の方向②「中心市街地の賑わい再生」、155頁の施策の方向①「まちなか居住の推進」、160頁の施策の方向①「基幹交通の利便性向上」などを重点プロジェクトに位置づけ、まち歩きが楽しくなるような中心市街地の機能充実、商業・業務施設の整備、交通体系の再構築、まちなか居住の推進などを施策の方向に掲げ、様々な施策を優先的・重点的に推進していくこととしています。</p>	都市整備部 企画管理部